



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月10日

上場会社名 株式会社オリジン 上場取引所 東
 コード番号 6513 URL <https://www.origin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 赤松 敦 TEL 048-755-9242
 四半期報告書提出予定日 2022年8月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	8,896	31.3	674	347.6	1,221	270.6	880	—
2022年3月期第1四半期	6,775	20.0	150	—	329	—	52	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 1,545百万円 (150.8%) 2022年3月期第1四半期 616百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	142.37	—
2022年3月期第1四半期	8.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	47,553	27,058	52.2
2022年3月期	46,123	26,399	51.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 24,821百万円 2022年3月期 23,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	45.00	65.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△7.3	750	△64.8	1,300	△54.1	700	△67.9	113.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 連結業績予想の修正については、本日（2022年8月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	6,699,986株	2022年3月期	6,699,986株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	562,158株	2022年3月期	491,565株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	6,182,514株	2022年3月期1Q	6,202,249株

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化に向けた新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限の緩和などにより、景気持ち直しの動きが見られました。しかしながら、長引く半導体不足、中国上海市のロックダウンに伴うサプライチェーンの混乱、長期化するウクライナ情勢に加えて、円安の急進による原材料価格の高騰など、先行き不透明感が続く予断を許さない状況となっております。

このような中、当第1四半期連結累計期間の売上高は88億9千6百万円（前年同四半期比31.3%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益6億7千4百万円（前年同四半期比347.6%増）、円安に伴う為替差益を計上したこと等により、経常利益12億2千1百万円（前年同四半期比270.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億8千万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益5千2百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比19.4%減の12億1千5百万円（総売上高の13.7%）となりました。

主力製品である医療用電源や半導体製造装置用電源は市場の旺盛な需要から受注は堅調も、部品調達難による生産確保に苦戦し売上減となりました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比868.0%増の28億9千9百万円（総売上高の32.6%）となりました。

前期受注案件の光学レンズ貼合装置(OLB:Optical Lens Bonder)が大きく寄与し、大幅な売上増となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比2.3%減の24億5千5百万円（総売上高の27.6%）となりました。

主力の自動車分野にて、半導体の供給不足や上海のロックダウンに伴う自動車部品の調達難が重なったことによる自動車メーカーの減産が大きく響き、厳しい売上となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比6.0%減の19億2千4百万円（総売上高の21.6%）となりました。

産業機器関係は伸長するも事務機器関係が半導体・電子部品をはじめとした部材入手難による生産調整の影響により売上減となりました。

[その他]

その他（半導体デバイス事業）の売上高は前年同四半期比1.4%減の4億1百万円（総売上高の4.5%）となりました。

産業機器関係は好調も自動車関係の減少が影響し売上減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は475億5千3百万円と前連結会計年度末に比べて14億2千9百万円増加しました。これは主に現金及び預金が1億5千1百万円減少しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が4億6千5百万円、仕掛品が2億5千5百万円、商品及び製品が2億5千2百万円増加したことなどによるものであります。

負債は204億9千5百万円となり、前連結会計年度末に比べて7億7千1百万円増加しました。これは主に賞与引当金が3億3千6百万円、長期借入金が1億3千9百万円減少しましたが、流動負債のその他が12億7千6百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は270億5千8百万円と前連結会計年度末に比べて6億5千8百万円増加しました。これは非支配株主持分が2億9千7百万円減少しましたが、利益剰余金が5億9千6百万円、為替換算調整勘定が3億8千3百万円増加したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて0.5ポイント増加し、52.2%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、当第1四半期の業績及び今後の見通しを勘案し、2022年5月11日に発表した2023年3月期の連結業績予想（通期）の数値を上方修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2022年8月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,811	9,659
受取手形、売掛金及び契約資産	9,536	10,002
電子記録債権	2,011	2,102
商品及び製品	1,658	1,911
仕掛品	4,285	4,540
原材料及び貯蔵品	2,309	2,507
その他	464	647
貸倒引当金	△19	△9
流動資産合計	30,058	31,362
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,654	3,724
機械装置及び運搬具（純額）	963	933
土地	4,748	4,748
建設仮勘定	20	47
その他（純額）	522	520
有形固定資産合計	9,908	9,973
無形固定資産	456	449
投資その他の資産		
投資有価証券	5,089	5,185
長期貸付金	24	27
繰延税金資産	214	173
その他	417	428
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	5,699	5,768
固定資産合計	16,065	16,191
資産合計	46,123	47,553

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,538	3,514
電子記録債務	4,108	4,115
1年内返済予定の長期借入金	579	574
未払法人税等	287	304
賞与引当金	572	236
役員賞与引当金	16	3
前受収益	82	81
製品補償引当金	132	132
その他	1,944	3,221
流動負債合計	11,263	12,183
固定負債		
長期借入金	418	278
役員株式給付引当金	9	17
退職給付に係る負債	2,424	2,424
資産除去債務	30	30
長期前受収益	5,423	5,404
繰延税金負債	51	56
その他	103	101
固定負債合計	8,460	8,312
負債合計	19,724	20,495
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	12,350	12,947
自己株式	△846	△935
株主資本合計	21,061	21,570
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,875	1,939
為替換算調整勘定	928	1,311
その他の包括利益累計額合計	2,803	3,251
非支配株主持分	2,533	2,236
純資産合計	26,399	27,058
負債純資産合計	46,123	47,553

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	6,775	8,896
売上原価	5,077	6,525
売上総利益	1,698	2,371
販売費及び一般管理費	1,547	1,696
営業利益	150	674
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	59	65
為替差益	36	441
受取賃貸料	31	31
持分法による投資利益	4	1
その他	88	39
営業外収益合計	226	583
営業外費用		
支払利息	2	1
賃貸料原価	9	9
その他	36	25
営業外費用合計	48	36
経常利益	329	1,221
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	4	12
特別損失合計	4	12
税金等調整前四半期純利益	325	1,209
法人税、住民税及び事業税	197	252
法人税等調整額	△12	19
法人税等合計	185	272
四半期純利益	139	937
非支配株主に帰属する四半期純利益	86	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	52	880

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	139	937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	66
為替換算調整勘定	447	543
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△1
その他の包括利益合計	476	608
四半期包括利益	616	1,545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	402	1,327
非支配株主に係る四半期包括利益	213	217

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。